



集落環境施設完成

田野地区集落センター落成式

新農業構造改善事業（集落環境施設整備事業）として、集落センターを3か所（出口・大工野・田野）、営農飲雑用水施設（広瀬）を実施しました。

これは総額 79,189 千円が投資され建設されたものですが、各施設の総事業費は次のとおりです。

▽集落センター、出口=13,534千円

大工野=11,780千円 田野=19,675千円

▽営農飲雑用水施設（広瀬）=34,200千円です。

今後、十分に活用され、地域住民の環境整備と開発に役立つものと思われまます。大切に利用したいものです。



木々はみなぞびえて空に芽をぞ吹く

かなしみて居れば踏む草もなし

牧 水

住みよい町づくりは選挙から

県議選挙4月10日 町長・町議選挙4月24日

統一地方選挙まぢか

第十回の統一地方選挙が目前に迫りました。今回の統一選挙は、今後の地方自治の基盤となる大切な選挙であり、また私たちのくらしに直結した重要な選挙です。

このことを有権者全員が深く認識し、義理や人情、買収、人に頼まれて投票するというきいたくない選挙をなくし、自分の判断、自分の考えで悔いのない一票を投じるフェアな選挙につとめましょう。

町長選挙で立会演説会

町長選挙では、立候補者が二名以上のときは立会演説会を行う予定です。

候補者の公約、抱負などをしっかりと聞いて正しい公正な選挙で、私たちの首長を選びましょう。

立会演説会の日程、会場は決まり次第ポスターでお知らせしますが、現在のところでは、別表により開催する予定です。

投票と選挙人名簿

どの選挙においてもそうですが選挙権があっても選挙人名簿に登録されていない人は投票することができません。

今回の統一地方選挙で使われる選挙人名簿は、毎年九月に整備さ

れる「定時登録名簿」と選挙が行われるときに整備される「選挙時登録名簿」で登録された名簿が使われます。

この名簿に登録される人は、
①日本国民である
②年令が二十歳以上である
③本町の住民基本台帳に記載され、引続き三か月以上住所がある。

ことが条件になります。今回の選挙における「選挙時登録」の基準日と名簿に登録される人は、それぞれ次のとおりです。

▽県議会議員選挙
基準日が三月二十七日ですので昭和三十八年四月十一日までに生まれた人と、昭和五十七年十二月二十七日までに住民基本台帳に記載された人。

▽町長・町議会議員選挙
基準日が四月十五日になりますので、昭和三十八年四月二十五日までに生まれた人と、昭和五十八年一月十五日までに住民基本台帳に記載された人。

したがって、昨年九月の定時登録のときまでに登録された人と、今回の選挙時登録で登録された人で引続き県内に住所を有している人は、県議会議員選挙に、町内に住所を有している人は町長・町議会議員選挙で投票ができます。

きれいな選挙を

町選挙管理委員会委員長 若藤寅男
今回の統一地方選挙は、昭和五十八年度の地方自治のあり方を方向づける極めて重大な意義をもつものであります。

今後、四年間の地方行政を託する我々の代表を選ぶ、身近かで、大切な選挙です。

選挙は公明かつ適正でなければならぬことは言うまでもありませんが、民主政治を守るためには、その基盤である選挙をきれいにし、金のかからないようにすることが第一要件だと思います。

何時の選挙においても、金のかかり過ぎることに世論のきびしい批判が、そのたびになされています。このきびしい批判に対し、選挙をきれいにするため、明らかな選挙推進協議会が、三

投票用紙と投票順序

投票は、十三か所の投票所で行われます。投票時間は、午前七時から午後六時までですが、寺迫地区町民体育館、長崎集会所、越表地区生活改善センター、下渡川集会所の四投票所は、閉鎖時刻が午後五時に繰り上げられています。

投票所の入場券は、町内に住所を有している選挙人にはそれぞれ

の選挙前に組合長を通じて配布されますが、もし手もとに届かないときは、選挙管理委員会まで連絡してください。

投票用紙は混乱を防ぐために次のような色分けがしてあります。

県議会議員：黄色地に黒字印刷
町長：白地に黒字印刷
町議会議員：白地に赤字印刷

投票の順序は次のとおりです。

町の選挙：町長↓町議

暫定予算 スタート

新年度が始まり、昭和五十八年度予算がスタートしました。

この予算は、三月定例町議会で審議され可決されたものですが、今年度は統一地方選挙の年にあたるため、経常的な経費を主体とした暫定予算となっています。

統一地方選挙後に補正されますので、予算についての詳しい内容については、補正後にお知らせいたします。

目的別にみた当初予算の金額はつぎのとおりです。

歳入	(単位：千円)
1 町税	187,815
2 娯楽施設利用税交付金	20,800
3 地方譲与税	35,200
4 自動車取得税交付金	19,600
5 地方交付税	870,000
6 交通安全対策特別交付金	500
7 分担金及び負担金	34,447
8 使用料及び手数料	15,414
9 国庫支出金	48,813
10 県支出金	154,133
11 財産収入	24,579
12 寄附収入	218
13 繰越収入	50,000
14 諸収入	29,981
15 町債	7,500
合計	1,499,000

歳出	
1 議会費	48,787
2 総務費	231,220
3 民生費	193,976
4 衛生費	80,286
5 農林水産業費	260,738
6 商工費	1,911
7 土木費	51,471
8 消防費	58,020
9 教育費	211,161
10 災害復旧費	29,636
11 公害費	326,794
12 予備費	5,000
合計	1,499,000

不在者投票制度

旅行や病気などで投票日に投票所へ投票できない人は、投票日の前日まで投票することができ、「不在者投票」の制度があります。で、棄権することなくこの制度を活用してください。

責任ある一票を

今回の町長・町議の選挙で立候補者が使用できる法定運動費用は、投票は、告示の日から投票日の前日まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで選挙管理委員会で行うことができます。

演説会開催予定日時	会場
四月十九日 午後一時三〇分から	日向農協東郷支店 二階講堂
四月十九日 午後八時〇〇分から	寺迫地区町民体育館
四月二〇日 午後一時三〇分から	越表地区体育館
四月二〇日 午後八時〇〇分から	坪谷小学校体育館
四月二一日 午後一時三〇分から	東郷小学校体育館
四月二一日 午後八時〇〇分から	福瀬小学校体育館

点描 (19)

子どもに負けるな

俳優の穂積さんが、「積木くずし」という本を書かれて、大変多くの人に読まれています。又、テレビで放映されて人気を呼んでいます。中学の非行問題が多発して、いますのでこの種の本が、多く読まれています。

私は「積木くずし」を読んで、この両親の苦闘を誠に尊いものと感じました。特に母親の苦闘は普通の人ではとても乗り切れないかも知れないとまで思いました。矢張り「母親は強し」か。我々普通の両親はいつも子どもとの闘いに負けてばかりいるのです。だから中学生頃になって手も足も出ないのです。二つ三つになったばかりの幼児時代が大切なのです。私はある場所で若いお母さん方

の集まりに同席しました。二つ三つの幼児がお母さんのスリッパをとりあげて、床板にパタンパタンと投げつけます。その音が面白いのでしょうか。近所の人こそ大迷惑です。お母さんは二度三度と叫んでかましく注意をしましたが、だか幼児は止めない。遂にお母さんは根負けしてしまつた。たまたかねた隣席のお母さんが取上げてしまつて事はすんだ。

の娘さんと一年間に亘って、苦斗したので。シンナーを吸う、タバコを吸う、外泊はする、穂積両親は監視庁婦警の少年係長さんの指導に従つて、①金銭は一円たりとも与えないこと、②夜は十時以後帰宅した時は家に絶対に入れないこと等々、外にも規制がありましたが、この項目を泣きながら、体を張つて守り、ひたすら娘の改心を待たされたのです。母親は病におかされ倒れたこともありましたが、要は娘さんが悪かつたと自分で告白するところまで追いこんでいく事が、両親と婦警の方との闘いであつたのです。遂に娘さんが「わたくしが悪うございました」と謝まつて事は目出たく解決しました。「生きていく道中では障害物を乗り越え乗り越え、進むのです。幼児期より心と体の訓練が必要なのです。中学生になってからでは既におそいのです」

東郷町社会教育委員 都 甲 鶴 男

消防 功労者表彰

去る三月十六日に第一回県消防大会が開催され、消防防災に功労のあつた方々への表彰があり、本町から次の方が表彰されました。

- 日本消防協会会長表彰 勳章 (三十年以上) 町消防団長 田原吉之助 氏 功績章 同 副団長 直野 哲義 氏 県知事表彰 第四部長 松原 美生 氏

あすをきざく人づくり運動

昭和57年度町指定公民館公開

昭和五十七年度「あすをきざく人づくり運動」の研究指定を受けた、仲深・坪谷・越表の各公民館合同による研究公開が、二月二十七日坪谷中学校体育館で開催されました。

公民館の実践発表並びに研究協議を行なうなから、今後の活動の方策を究明すると共に、住民相互の連帯を一層密にして「あすをきざく人づくり」を目ざし、昭和五十二年度から毎年開催して来た公民館研究公開も今回を最後に全館終了しました。

今回の公開では、町内から約二

水田利用再編対策

58年目標配分面積七九・五 ha

水田利用再編対策は、昭和五十三年度より十年間の対策として実施され、第一期対策(53年~55年)を終り、昭和五十六年から昭和五十八年の3か年を第二期対策として実施され、第二期対策も二年目を終了しましたが、皆さんのご協力により目標達成することが出来ました。

本町の第二期対策の配分面積は三か年の全国の稲作状況が相つぐ台風、長梅雨、九月~十月にかけ

ての低温、日照不足等の気象条件による大幅な減収となり、昭和五十八年はこれらのことを考慮して転作目標面積七九・五ha、政府売渡し米限度数量も五百二十一トの配分となりました。各組別配分面積は別表のとおりですが、地域の実情を考慮して配分いたしました。組合員の皆さんの話し合いにより目標達成できるようお願いいたします。

水田利用再編配分面積

Table with 4 columns: Area, Achievement Rate, Target Area, and Area. Rows include various locations like 寺迫, 福瀬, 小野田, etc.

駐在所たより

取り締り強化

飲酒運転に 関所 設ける

日向署は、今後飲酒運転追放関所を国道三二七号線の東郷町切通に設置し、飲酒運転の取り締りに当たります。

日向署管内では、二月中、展開された飲酒運転絶滅月間での飲酒運転の検挙者が昨年二月中の検挙者を上回ったほか、飲酒運転によ

牧水と坪谷

(12)

塩月 儀 市

尚その上にその時打った為か或は生来の頭脳も二人の姉などより余程鈍く、そして単純ではあるが不具者に伴う悪癖を多少ならず持つて居る。公然と他に嫁ぐ事ならず、日蔭者同様に一生を私の家で送る事になつて居る。私はこの姉とは中学を出る頃まで実によく争つて、朝晩殆んど喧嘩の絶間が無かつたこの姉に対するその頃の私の態度はまったく無智そのもの様であつた。昨今では三人の姉のうち当時の気の毒さと思うためか否か、私は最もこの姉に親しみを感じている。

三人の叔父

牧水には三人叔父がいます。その叔父について次のように記しています。

「田代村を引き上げて旧の坪谷村に帰つて来た時、たしか私が八才の秋であつた。それまで私は学校に出でいなかったため、その補いをつけるため鈴木家の家に毎日勉強にやらせられた。

鈴木家の叔父というのは血縁は無いが母の義理の弟に當つて居りもとは延岡藩で相当の地位を

(つづく)

青協たより

宮崎県青年団協議会

三十年史購入のお礼

先般、県青年団三十年の歩みを

記した宮崎県青年団協議会三十年史の販売を行なつたところ、教多くの方々にご購入いただきました。厚くお礼を申し上げます。

町青協新体制でスタート

役員も決定し、新年度がスタートしました。今年度も四月から五月にかけての地区訪問から活動が始まります。

今までの活動の反省と経験を十分に生かし、すばらしい青年団にしようと思っております。 東郷町青年団協議会

